

# 昭島市

【名称】 昭島市障害者地域支援協議会

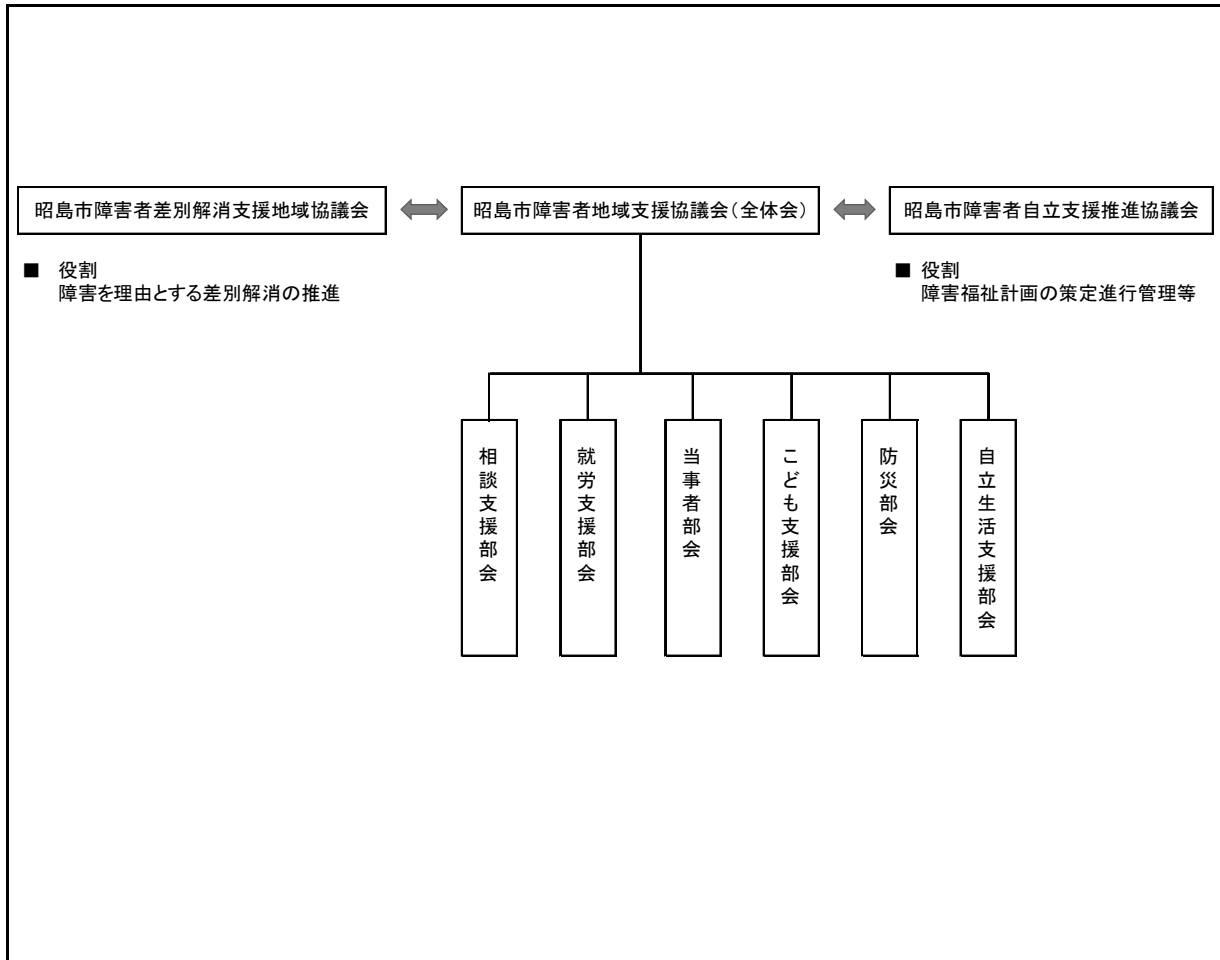
【ホームページURL】 未開設

【設置年月】 平成28年4月

※平成18年1月から平成28年3月までは、昭島市障害者自立支援推進協議会が地域自立支援協議会の機能を担っていた。

【運営方法】 直営

【組織図】



昭島市

## 【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行	地域定着		
0	3	2	2	10	10

## 【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
検討中	未定	未定

## 【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

### 日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

**【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】**

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
4	15 ( 2 )

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
相談支援部会	7	19 ( 3 )
就労支援部会	12	9 ( 0 )
当事者部会	15	11 ( 6 )
こども支援部会	9	9 ( 0 )
防災部会	8	15 ( 7 )
自立生活支援部会	4	16 ( 0 )

※「委員数」の( ) : 当事者の立場で委員に就任されている方の人数(再掲)

**【全体会の委員構成及び活動内容】**

**(1) 委員構成**

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	0	医療関係者	1	保健所	0
教育関係機関	1	雇用関係機関	0	企業	1
障害当事者・家族・関係団体	4	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	1
障害福祉サービス等事業者	6	社会福祉協議会	0	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	1	地域住民	0	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	0		
合計		15			

**委員名簿**

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	委員長	三原 恭明		障害当事者・家族・関係団体	
2	副委員長	祝 和子		障害福祉サービス等事業者	
3		齋藤 国彦		障害福祉サービス等事業者	
4		橋本 久貴		民生委員・児童委員	
5		大西 保正		医療関係者	
6		榎本 龍一郎		教育関係機関	
7		長谷川 京子		企業	
8		大野 涉		障害当事者・家族・関係団体	
9		出口 泰子		障害当事者・家族・関係団体	
10		五十嵐 美智子		障害福祉サービス等事業者	
11		山崎 恵		障害福祉サービス等事業者	
12		吉澤 孝行		相談支援事業者	
13		渡辺 おりえ		障害福祉サービス等事業者	
14		加藤 治男		障害福祉サービス等事業者	
15		深井 葉子		障害当事者・家族・関係団体	

**(2) 活動内容**

関係機関等が相互に連携を図ることにより、地域における障害者等への支援体制に関する課題について情報を共有し、地域の実情に応じた体制の整備等について協議を行い、支援体制の整備を図る。

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

部会 種別	相談支援部会	就労支援部会	当事者部会	こども支援部会	防災部会
学識経験者	0	0	0	0	0
医療関係者	2	2	0	0	0
保健所	0	0	0	0	0
教育関係機関	0	2	0	1	0
雇用関係機関	0	0	0	0	0
企業	0	0	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体	0	0	10	2	9
身体・知的障害者相談員	1	0	0	0	0
相談支援事業者	12	0	0	0	1
障害福祉サービス等事業者	0	4	1	4	0
社会福祉協議会	1	0	0	1	0
法曹関係者	0	0	0	0	0
民生委員・児童委員	0	0	0	0	1
地域住民	0	0	0	0	1
行政職員(区市町村)	2	1	0	1	2
行政職員(都)	0	0	0	0	1
その他	1	0	0	0	0
計	19	9	11	9	15

部会 種別	自立生活支援部会
学識経験者	0
医療関係者	1
保健所	0
教育関係機関	2
雇用関係機関	0
企業	0
障害当事者・家族・関係団体	0
身体・知的障害者相談員	0
相談支援事業者	3
障害福祉サービス等事業者	9
社会福祉協議会	1
法曹関係者	0
民生委員・児童委員	0
地域住民	0
行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0
その他	0
計	16

## (2)活動内容

部会名称	活動内容
相談支援部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例検討会を通して地域の課題を抽出し解決策の検討。また、相談支援専門員としての知識を深めるために学習会を開催</li> <li>・課題解決プロジェクト、人材確保プロジェクトにメンバーが参加し、地域の課題解決に向け具体策の検討や人材確保のイベントの企画、運営</li> <li>・地域生活支援拠点や基幹相談支援センターにはどのような機能が必要かを検討するために、都内で実際に運営をしている施設を見学し、昭島市に必要な機能を検討</li> <li>・災害時の安否確認システムについて、防災部会にメンバーが参加。市の防災課との連携や介護保険のシステムを参考にしながら障害のシステム構築を検討</li> </ul>
就労支援部会	<p>障害のあるすべての人の就労ニーズに寄り添い、その人らしい就労生活の実現のためにライフステージに沿ったトータル的な就労支援の充実を図ることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援部会の今後の活動を充実させるための会議</li> <li>・市役所実習実施とそれに関わる打合せ、振り返り</li> <li>・次年度の部会活動の為の打合せ</li> </ul>
当事者部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害当事者同士の理解促進と差別解消に向けた取り組み</li> <li>・障害者が地域で安心して生活していくための取り組み</li> <li>・定例会12回 ・市長との懇談1回 ・学習会 1回 など</li> </ul>
こども支援部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習会の実施「幼児期から考える成年後見制度」</li> <li>・児童発達支援センターの見学及び意見交換</li> <li>・放課後等デイサービスについての勉強会</li> <li>・昭島市教育福祉総合センター総合相談窓口についての要望書提出</li> <li>・課題解決プロジェクト参加</li> <li>・福祉人材プロジェクト参加</li> <li>・副籍についての勉強会(予定) など</li> </ul>
防災部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭島市総合防災訓練について</li> <li>・学校避難所運営委員会の動向</li> <li>・防災備蓄品の拡充と管理の精査と在宅要支援者への提供について</li> <li>・要援護者名簿作成と活用について</li> <li>・福祉避難所(あいぽっく・高齢者福祉センター・市立会館・老人ホーム等)の運用について</li> <li>・防災部会委員拡大について</li> <li>・DWATについて</li> <li>・台風19号の防災対策の動向について</li> <li>・DVD「いのちと防災を考えるゆめ風中学生プロジェクト」の内部学習</li> <li>・「自立支援協議会の防災に関する取り組みの実態と課題について」の調査におけるヒヤリングの協力</li> </ul>
自立生活支援部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例会にて地域課題の抽出、次期障害者福祉計画に向けた地域課題の検討</li> <li>・市民向けに他部会と合同で、ヘルパー等の人材確保を目的としたイベントの打合せ会議</li> <li>・市内のヘルパー事業所へ課題把握のためのアンケート調査を実施</li> </ul>

## 【地域協議会の活動状況】

### 1 協議会の協議事項(複数回答)

#### ⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること

市内に不足している社会資源について、共通認識を持ち、あわせて障害者福祉施設の整備状況について情報共有を行っている。

#### ⑨ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

地域生活支援拠点等の整備にあたって課題となっている社会資源の不足をどのようにして充実させ、面的整備を図っていくかを協議している。

#### ⑩ 障害福祉計画等に関すること

障害者福祉計画の進捗状況について報告し、次期障害者福祉計画の準備を行っている。

#### ⑪ 地域自立支援協議会の運営に関すること

協議会の開催回数や開催時間など、議題協議の進捗状況等に応じて、意見を募りながら臨機応変に対応している。

### 2 協議会としての役割(複数回答)

#### ① 情報の顕在化

現在市が抱えているさまざまな問題を顕在化し、共通認識を持つよう協議している。

#### ② 情報共有・情報発信

事務局をはじめ、委員それぞれが持っている情報を協議会で発信し、共有した上で関係機関に周知を図っている。

#### ④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

市内の社会資源の現状を整理し、不足している社会資源の解決を協議する。

#### ⑤ 地域課題の整理

地域で抱えている課題を整理し、共通認識を図っている。

#### ⑥ 課題解決に向けての検討

さまざまな課題について、必要に応じてプロジェクトを組み、緊急度に応じてどのように取り組んでいくか協議している。

#### ⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

障害者福祉計画の進捗状況について報告し、次期障害者福祉計画の準備を行っている。

#### ⑨ 構成員の資質向上・研修の場

構成員あるいは構成員を取り巻く組織の中でそれぞれが疑問に思っていることを自由に討議し、疑問点・不明点の解消に努める。

#### ⑩ 権利擁護・虐待防止

権利擁護や虐待に関する事案が発生した際には、迅速に対応できるような運営を行っている。

### 3-1 協議会における地域課題

あがっている

### 3-2 地域課題の把握方法(複数回答)

- ①アンケート、ヒアリング等
- ②全体会、専門部会、各種連絡会等

### 3-3 地域課題に対して取り組んだ、又は取り組んでいる内容(複数回答)

#### ⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

福祉の人材不足を解消するため、プロジェクトを組んでイベントを計画した。

#### ⑥ 緊急・災害等対応

緊急時や災害時に、どのように支援をすることが可能か協議を行っている。

#### ⑩ 就労支援

障害のある学生に向けて市役所内で職場体験実習を行い、就労支援を図っている。また就労を継続する上での課題等についても情報共有を図っている。

## 4 協議会における当事者の参画状況

(当事者の委員がいる区市町村)

### 4-1 多様な当事者の委員(障害や難病の種別、性別、年齢等)が参加していくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

視覚障害のある方に対して、資料配布時において、書類だけでなくメールでも送付するようにしている。また聴覚障害のある方に対しては、手話通訳者用の資料も準備している。会議の開催にあたり、発言はゆっくり行うよう、また挙手をした上で自らの名前を名乗り、発言するよう注意を促している。

(地域協議会を設置している区市町村)

### 4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者(障害や難病の種別、性別、年齢等)の声を吸いあげられる協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

会議の中で、各委員のまわりや事業所で起きたこと、疑問に思っていること、身近な方からの意見などを自由に話していただくように進めている。